おて画る MAX で使用したデータのバックアップについて

おて画る MAX で扱う画像や動画を、万が一の場合に備えてバックアップする方法をご紹介します。

今回メインで使用した機器は「NAS」と呼ばれるネットワーク HDD です
バッファロー「LS410D」シリーズの 4TB のモデルです。

そしてバックアップで使用するハードディスクは
「HD-LC4.0U3-BKD」など 4TB のものをご用意ください。

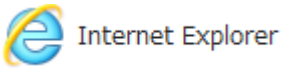
NAS の背面にある USB ポートに USBHDD を接続します。

構成例
メイン ： NAS　　バックアップ ： USBHDD

※NAS はバッファロー以外のメーカーでも問題ありません
※バックアップ用 USBHDD の容量はメインの NAS と同等かそれ以上のものを用意してください。
※NAS は取り扱い説明書をご覧の上、初期設定を進めてください。

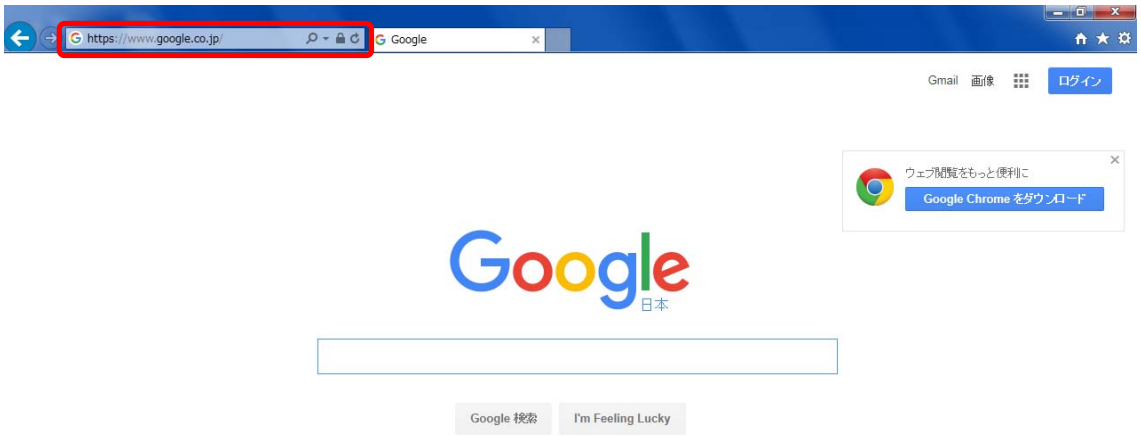
１「１日１回データをバックアップする方法」

今回使用したバッファローの NAS の設定の中に、バックアップする機能があります。
他メーカーの NAS にも同じような機能があると思います。
この資料を参考にしてみてください。

1-1 

をダブルクリックします。

1-2　左上の赤枠の中にメインで使用する NAS の IP アドレスを選択します。



1-3

今回使用したバッファローの NAS は IP アドレスを「192. 168. 100. 200」と設定しているので、その数字を入力します。
※スラッシュは自動的に入るので 192. 168. 100. 200 と入れた後エンターキーを選択します。

1-4　バッファローの画面が出てきますので、右下の詳細設定を選択します。

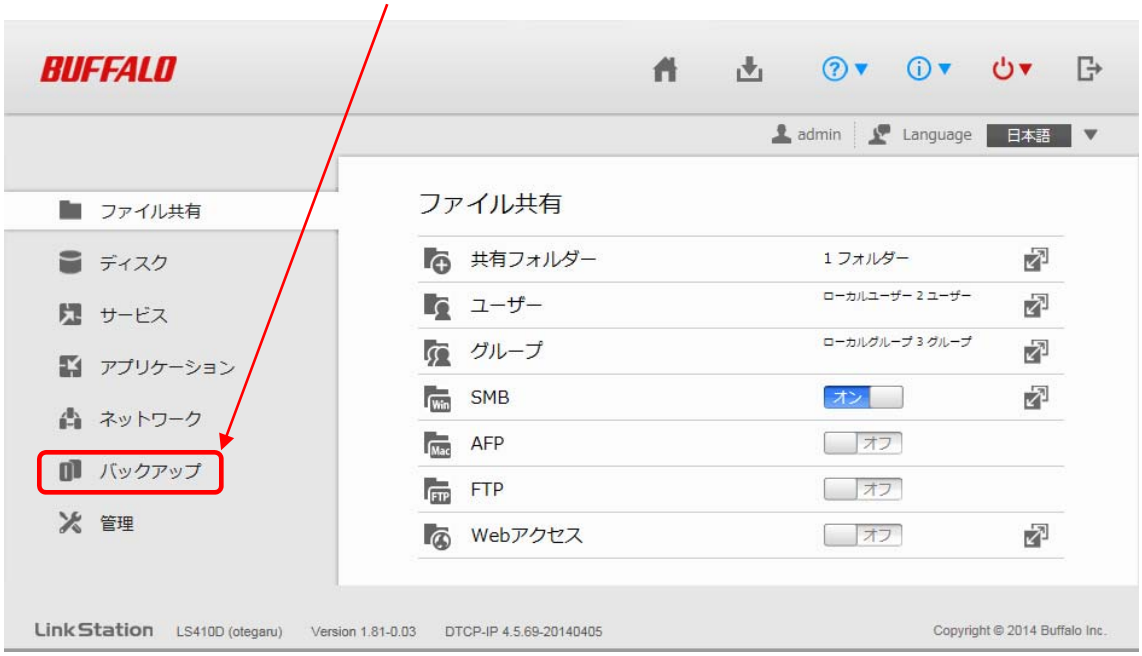
1-5　ログイン画面が表示されます。

バッファローの初期設定では　ユーザー名　：　admin

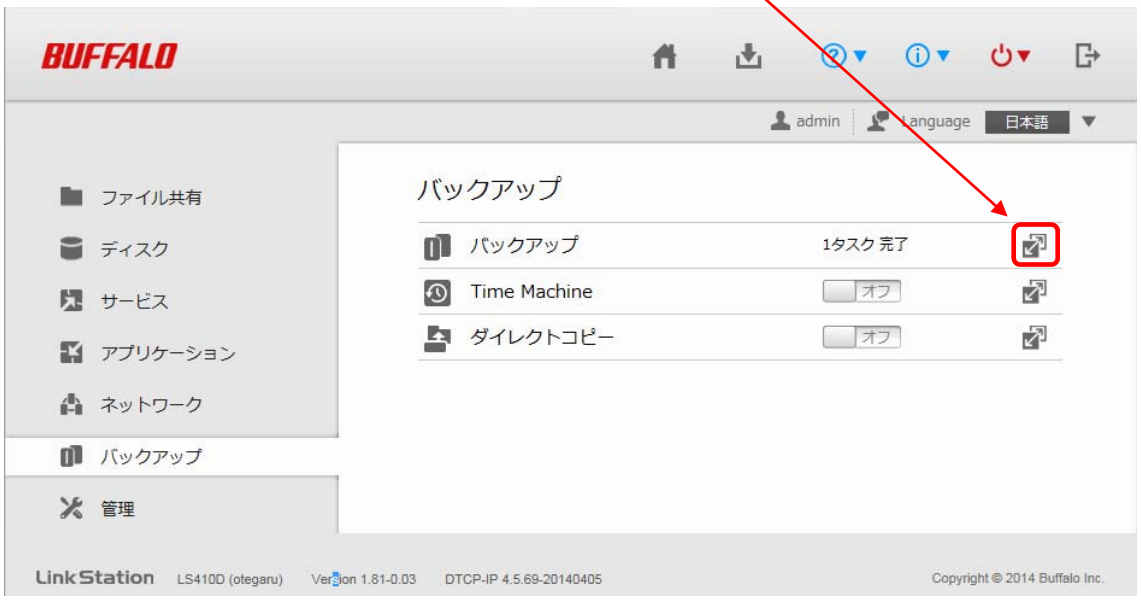
パスワード　：　password

となっていますので、ログインします。

1-6　次の画面では左下のバックアップを選択します。

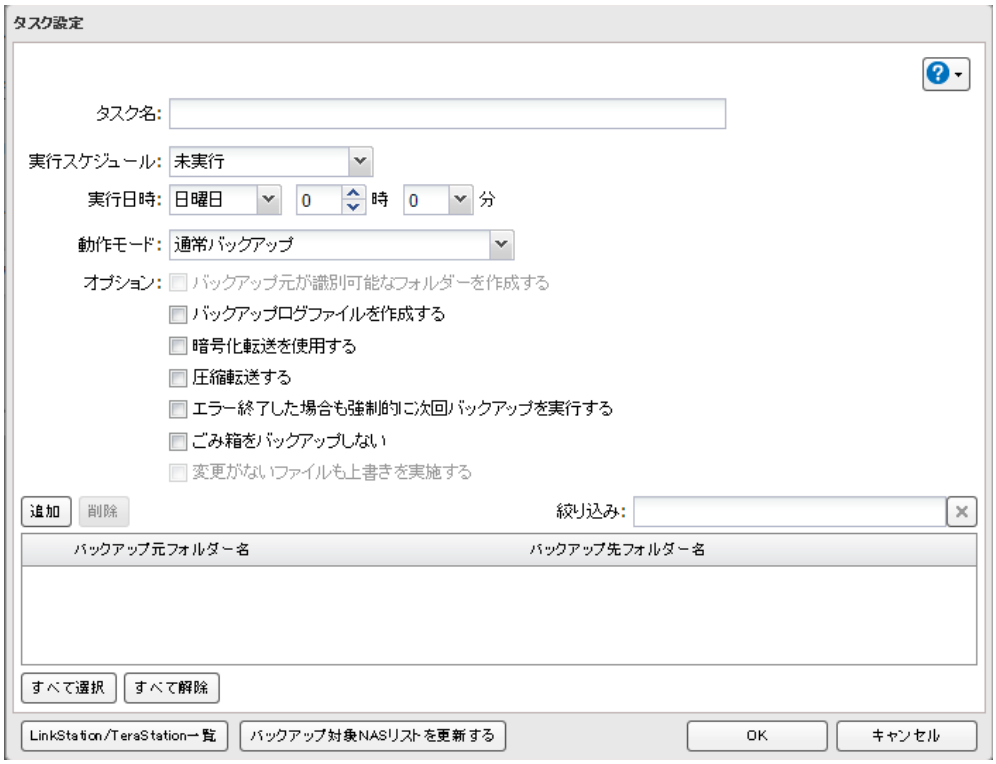


1-7　バックアップの画面では右側のアイコンを選択します。



1-8　出てきた画面の左上の「バックアップタスクの追加」を選択します。

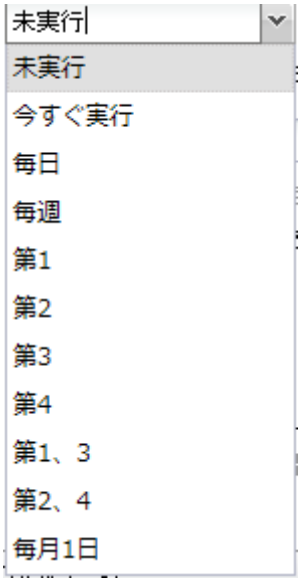
1-9　タスクの設定画面です。



ここでタスク名、実行スケジュール、実行日付、動作モードを選択します。

① タスク名は好きなものを入力ください（今回はバックアップとしています）

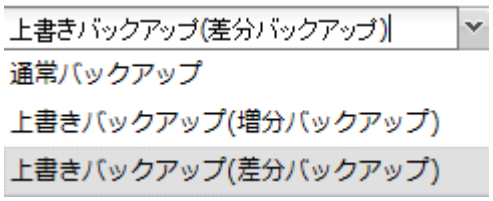
② 実行スケジュール



このバッファローの設定では「月に１回」から「毎日」までの範囲で
バックアップが取れるように設定できます。
今回は「毎日」で設定します。

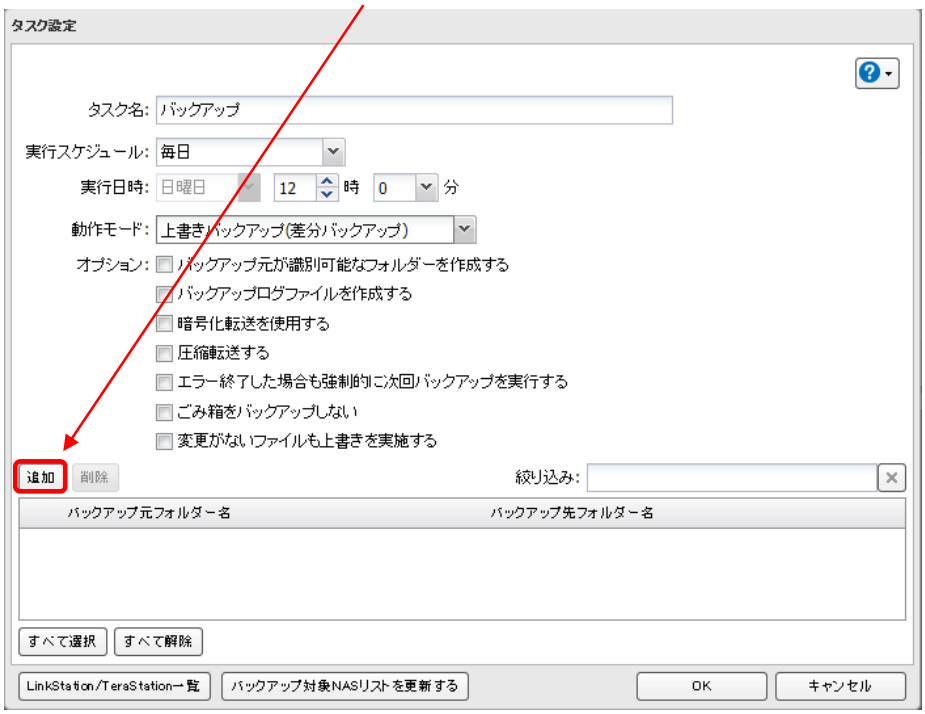
③ 実行日時は今回「毎日」ですので曜日は選択できません。
時間はパソコンが動いている時間であればいつでも構いません、
今回はお昼の 12：00 にしています。

④ 動作モード

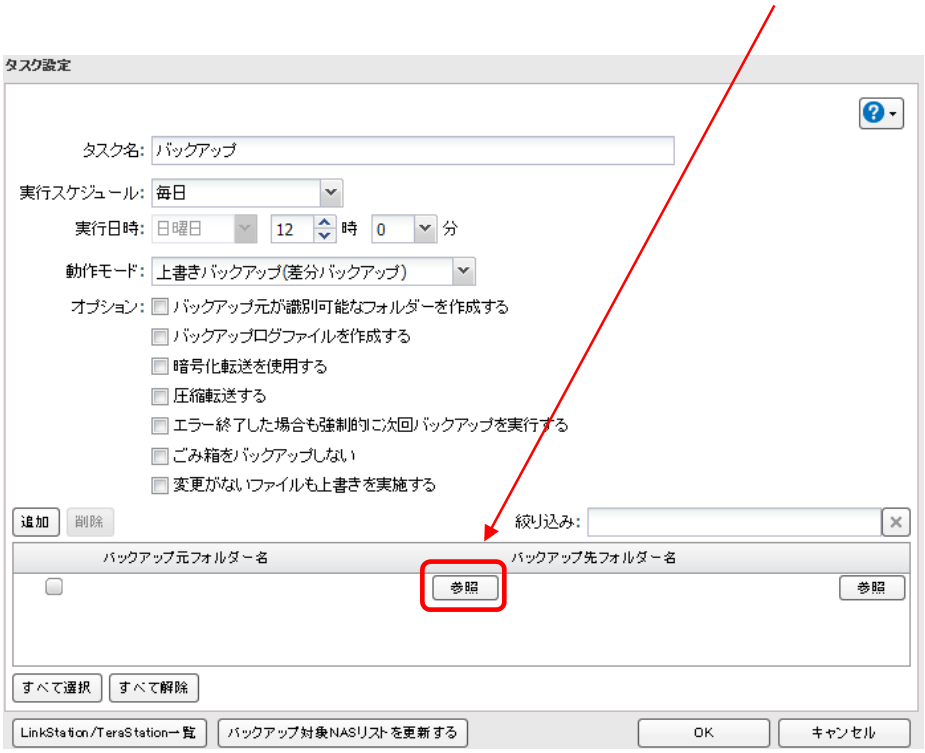


ここは「上書きバックアップ（差分バックアップ）」を選択します。

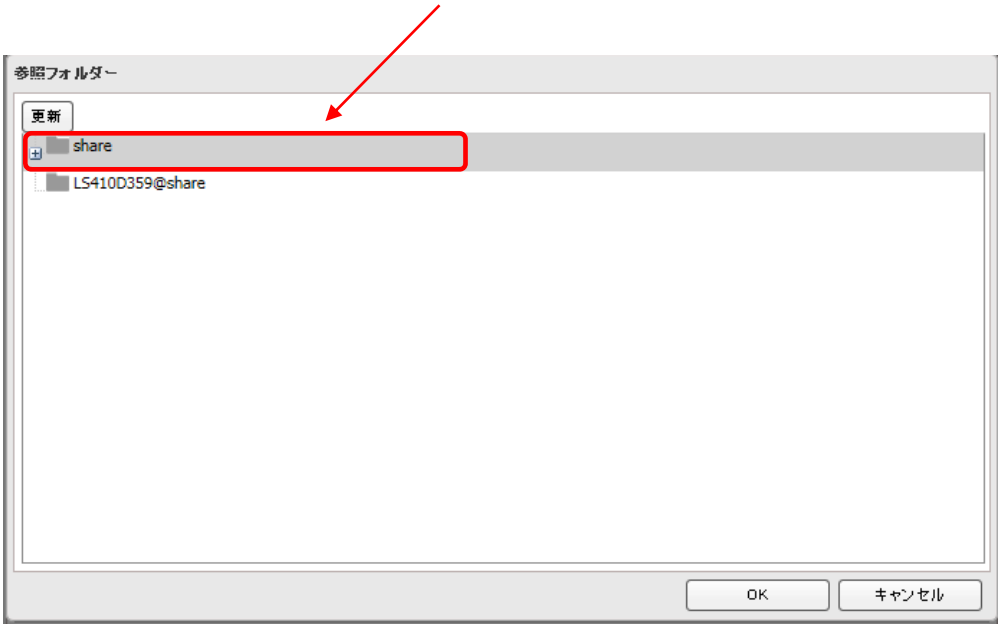
1-10　入力が終わりましたら画面左の追加を選択します。



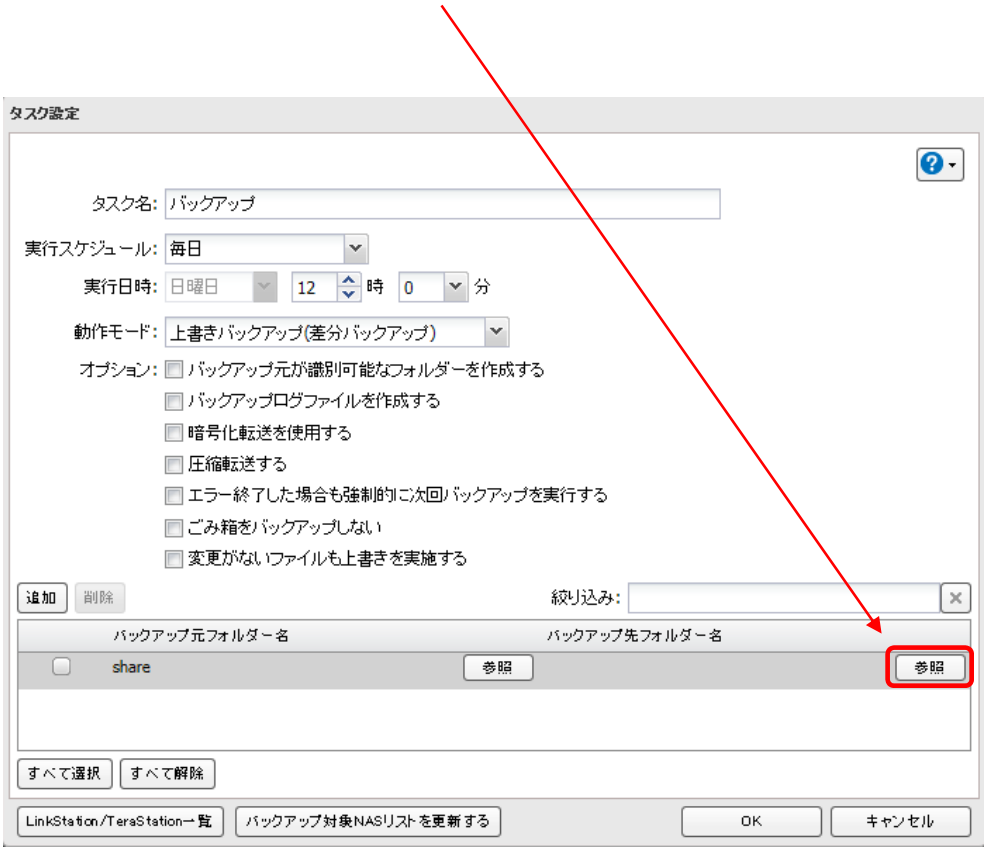
1-11　下の項目のバックアップ元フォルダー名の参照を選択します。



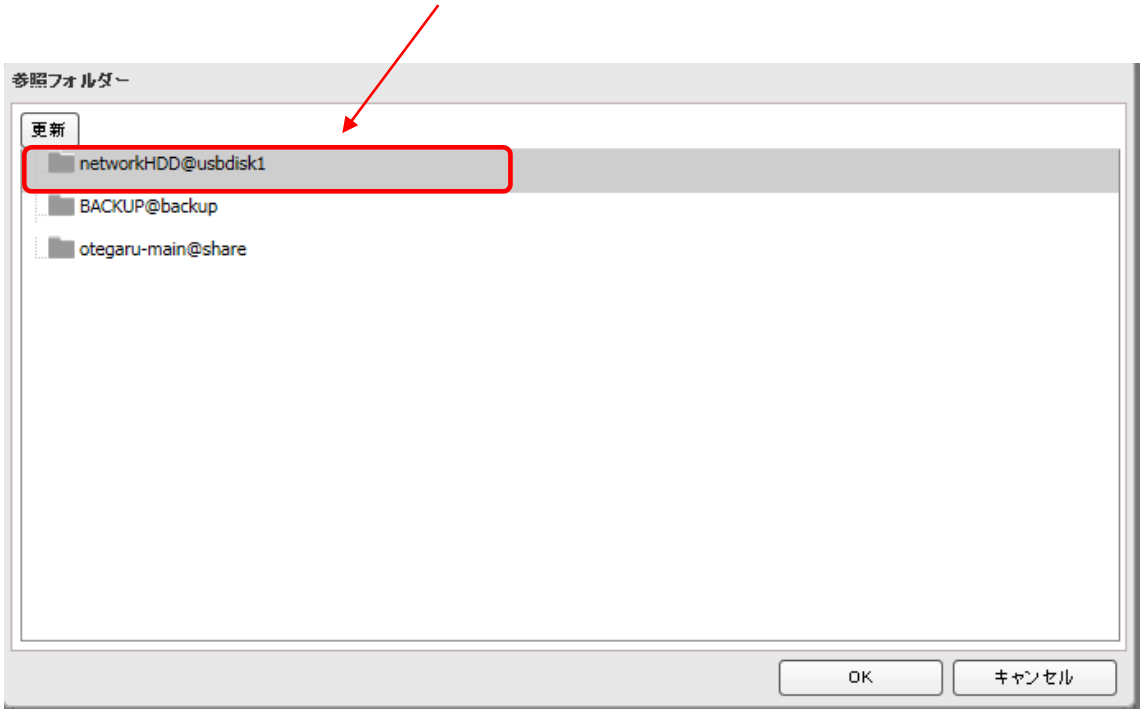
1-12　参照はメインの NAS の share フォルダーを選択します。



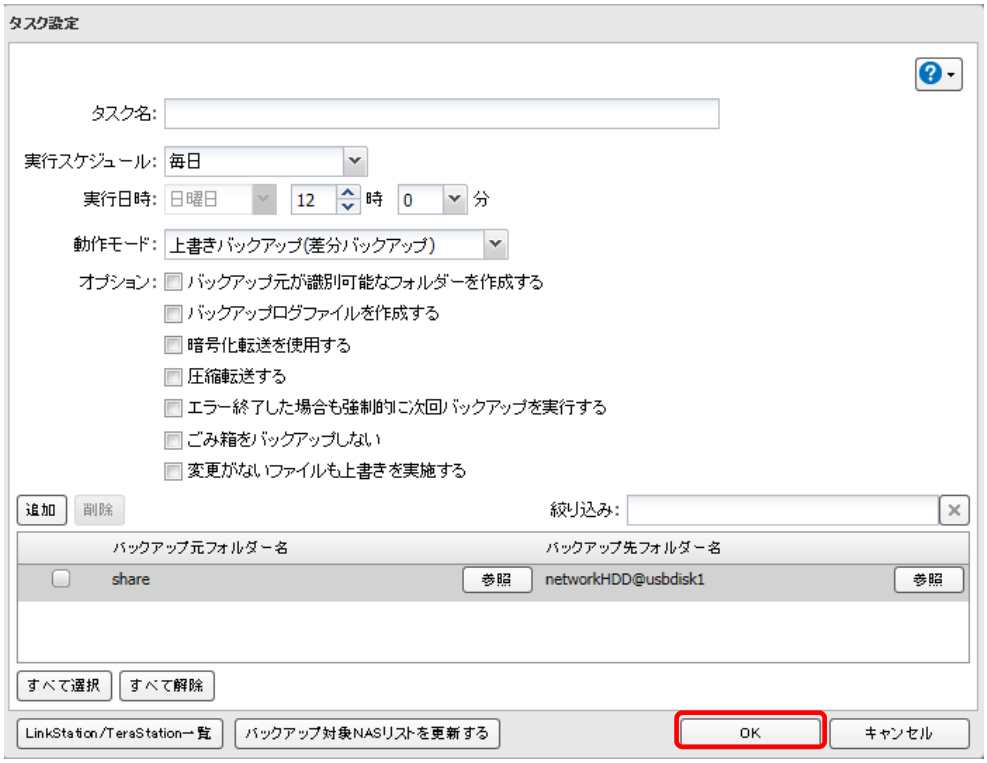
1-13　次にバックアップ先フォルダー名の参照を選択します。



1-14　こちらはバックアップ用の NAS に接続した USBHDD を選択します。

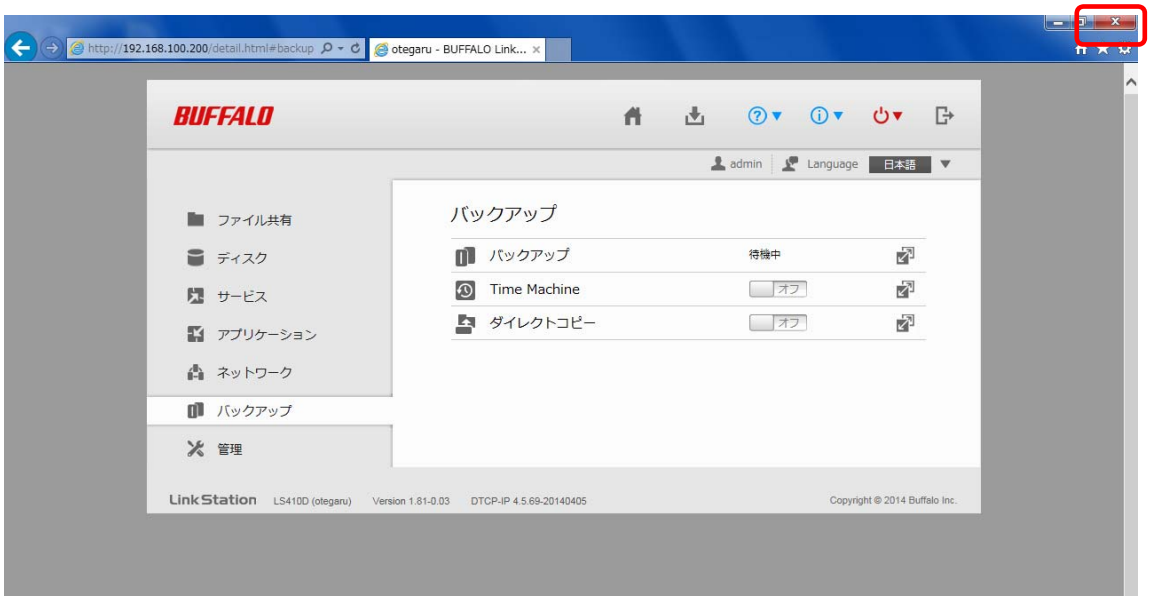


1-15　終わりましたら右下の「OK」を選択します。



1-16　右下の「閉じる」を選択します。

1-17　最後に右上のバツ印で閉じます。



この設定で１日に１回バックアップを保存することが出来ます。

2「常時バックアップする方法」

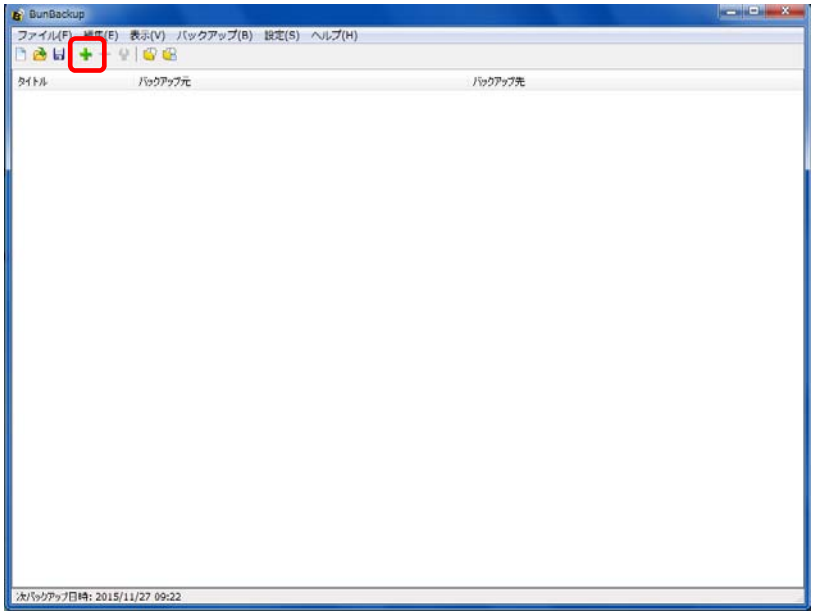
１の項目で１日１回バックアップの設定をしましたが、常にバックアップをしていたいと
いうユーザーさんがいた場合の設定例を紹介します。

今回は「BunBackup」というフリーソフトを使って、１分ごとにバックアップするような
設定にしたいと思います。

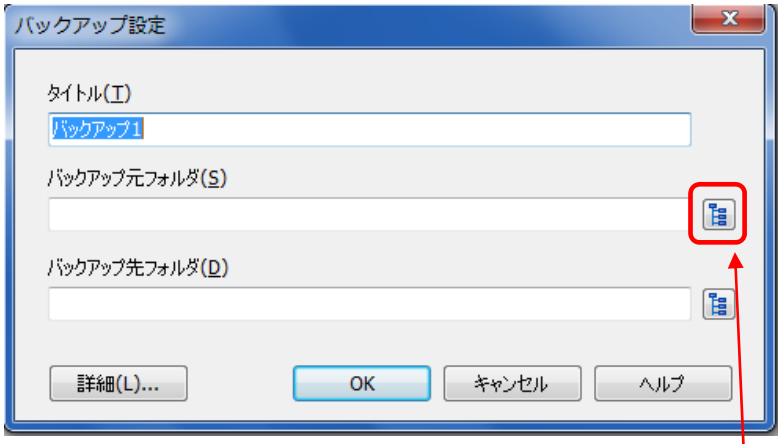
※他にもバックアップできるフリーソフトがあると思います，　どんなソフトでも構いません。
※ソフトはユーザー様において、ダウンロードして頂きご利用ください。

2-1
まずはインターネットから BunBackup をタウンロード＆インストールをします。

2-2 インストールが終わり、ソフトを立ち上げるとこの画面が出てきます。
まずは赤枠のプラスマークを選択します。



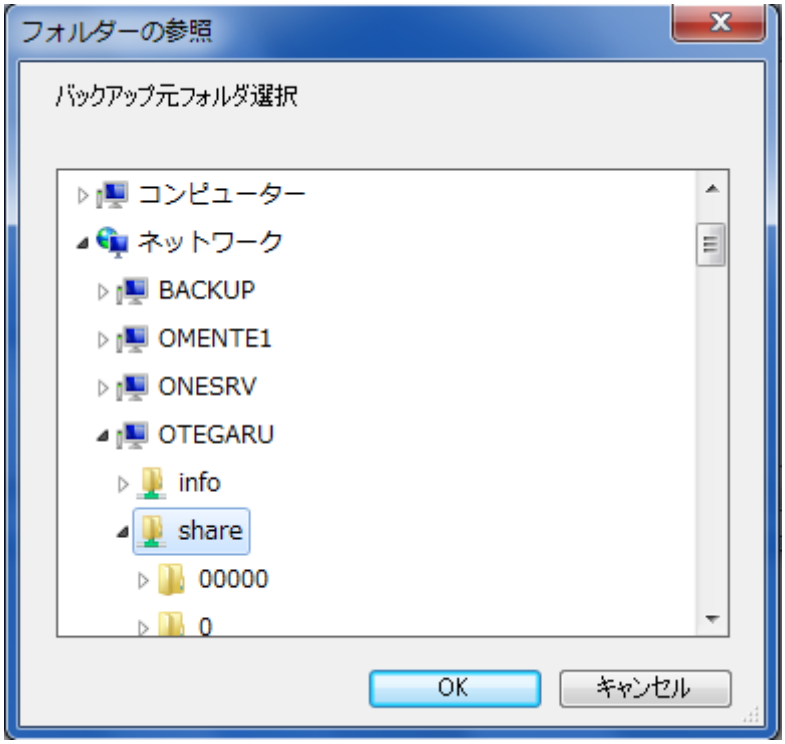
2-3　タイトルはそのままで問題ありません。



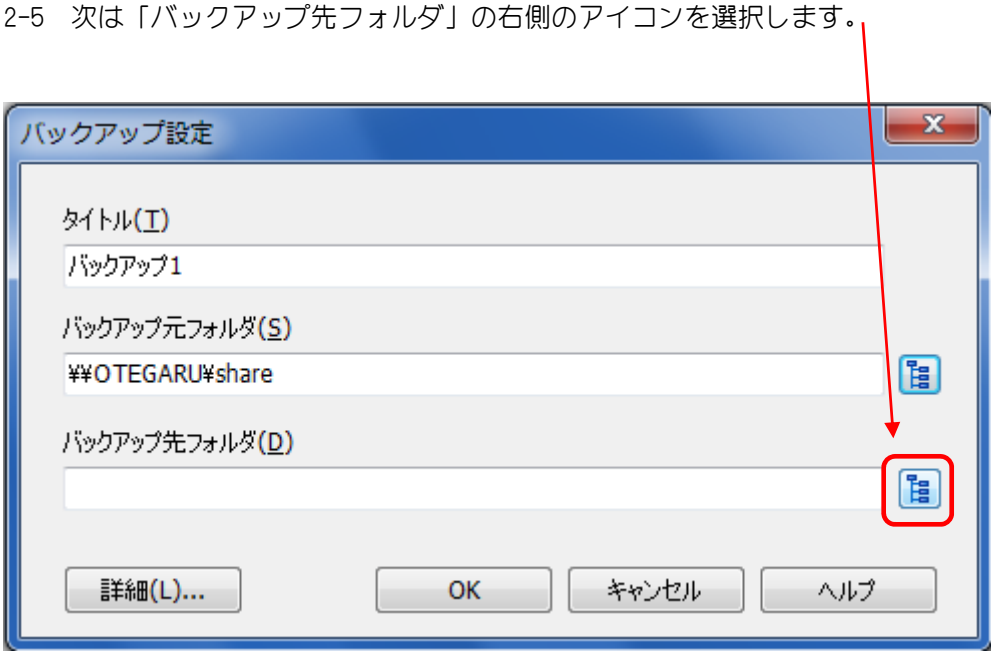
「バックアップ元フォルダ」の右側のアイコンを選択します。

2-4

バックアップ元ですので、メインデータの保存先を選んで OK を選択します。

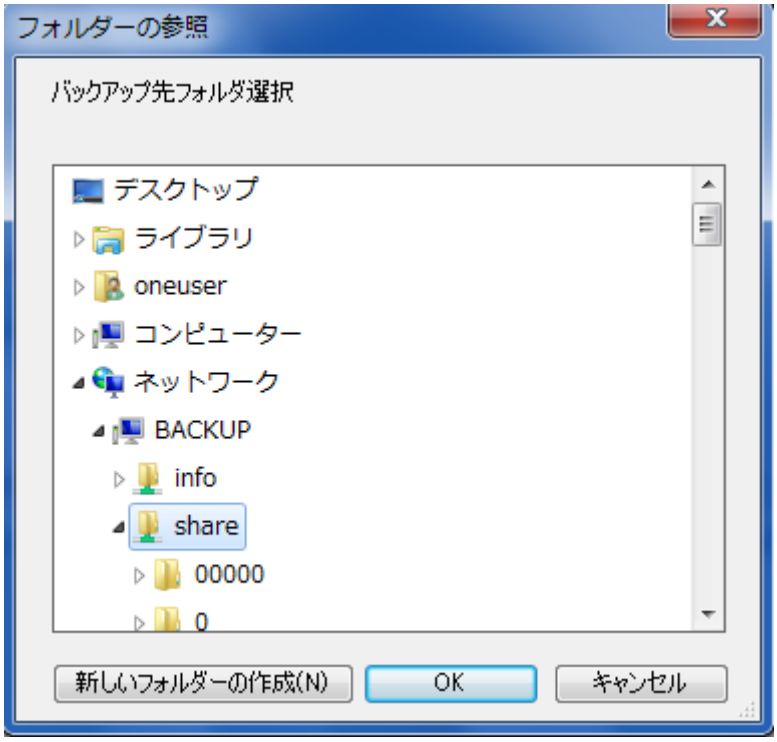


2-5　次は「バックアップ先フォルダ」の右側のアイコンを選択します。

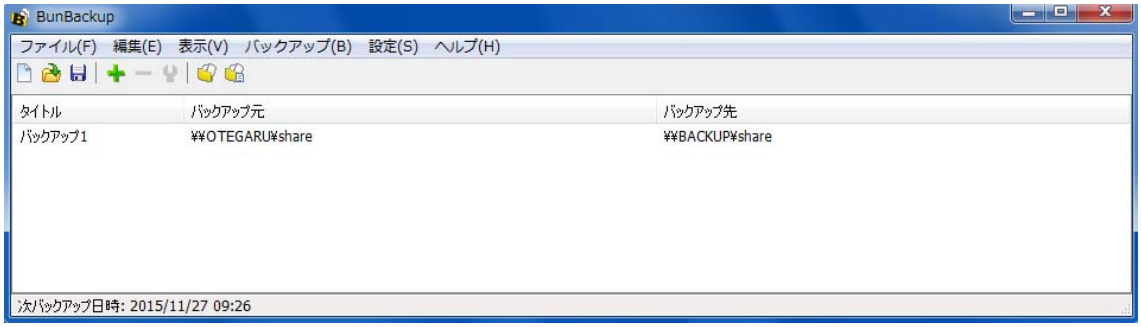


2-6

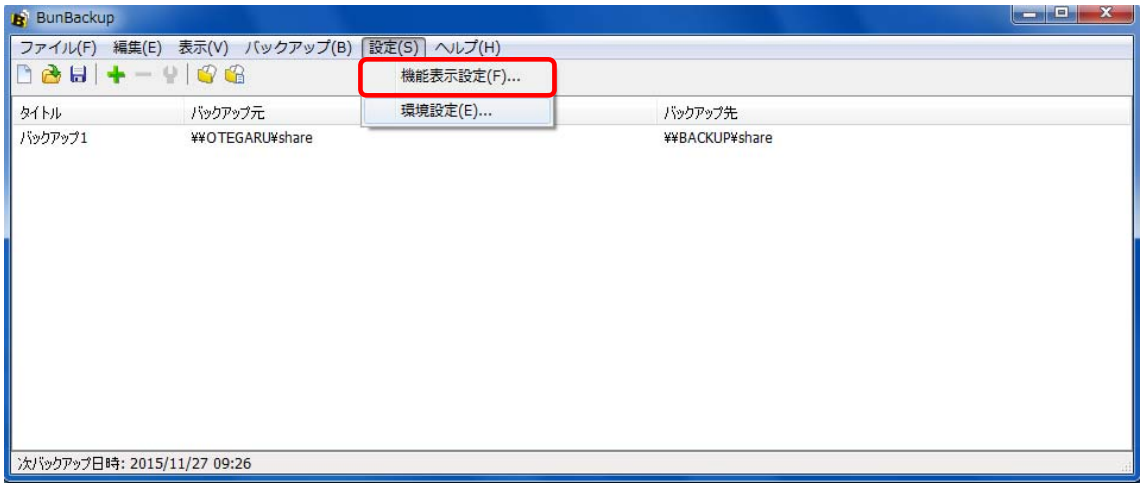
バックアップ先ですので、ネットワーク→Backup→share を選んで OK を選択します。



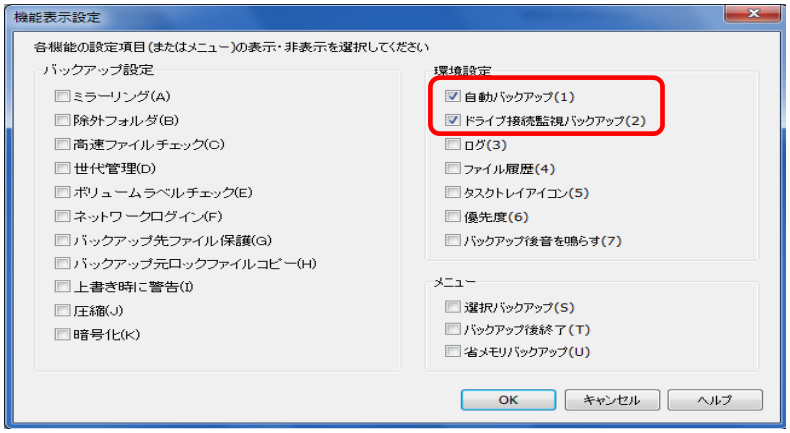
2-7　バックアップ用のデータが出来ました。



2-8　次に画面上の「設定」から「機能表示設定」を選択します。

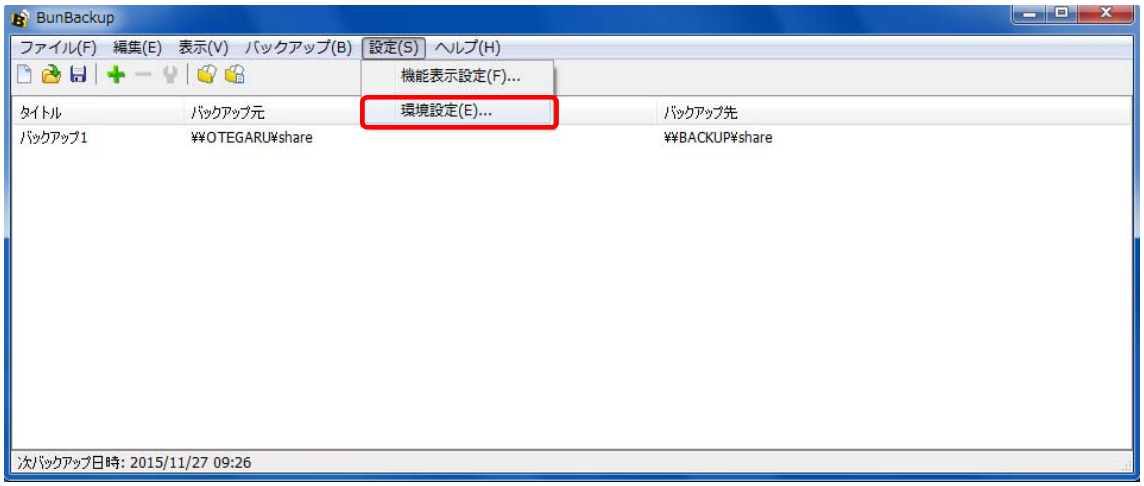


2-9　このチェックが入っていることを確認してください。

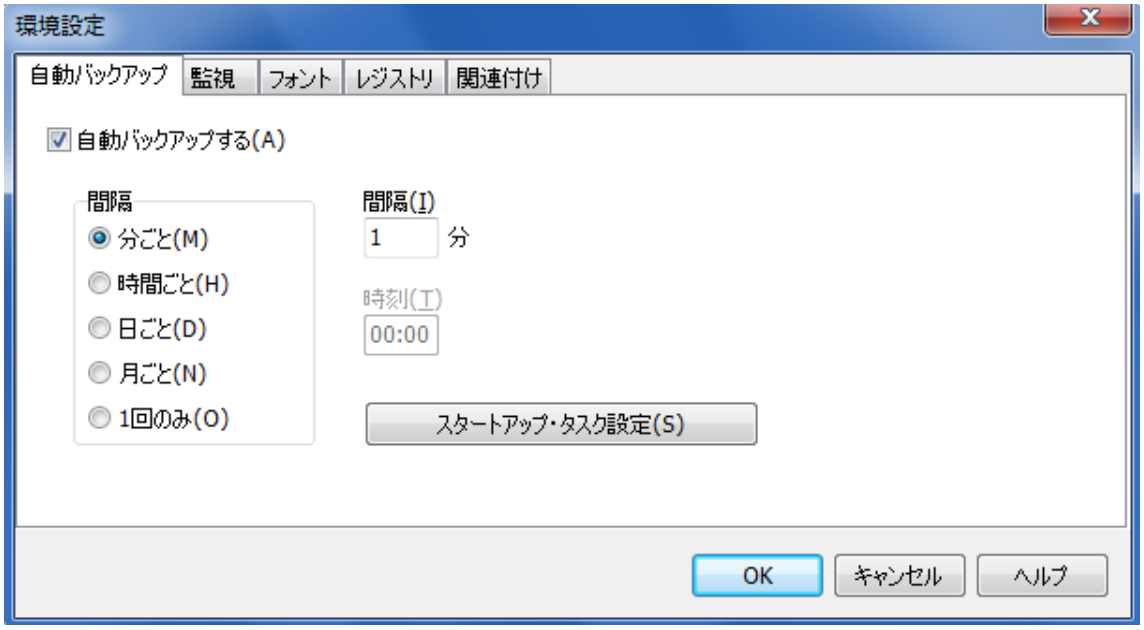


問題なければ下の「OK」を選択します。

2-10　今度は「環境設定」を選択します。

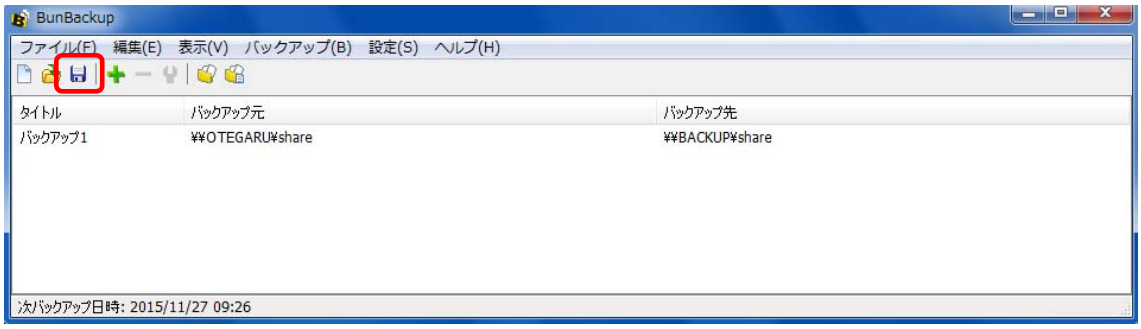


2-11　時間の間隔はユーザーさんに応じて変更してください。
今回は１分ごとに自動バックアップと設定しています。



設定しましたら「OK」を選択します。

2-12　設定が終わりましたら画面赤枠の保存ボタンを選択します。



2-13

デスクトップ画面に今回設定したデータが保存されます。

※このデータを作るとパソコンを再起動したときに BunBackup が自動的にこの設定を読み込んで動き出します。

デスクトップから移動させたり削除しないようにご注意下さい。